

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	(地域活性化措置)	保育所運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯山市大字飯山2910-1ほか7件	
交付金事業実施場所		飯山市	
交付金事業の概要		囑託保育士配置の件数 4ヶ月間 × 囑託保育士26名分の件数	
総事業費	17,996,400	交付金充当額	14,933,000
		うち文部科学省分	
		うち経済産業省分	14,933,000
交付金事業の成果目標		飯山市では飯山市総合戦略の中で「子育て支援・次世代育成」を掲げており「子育てするなら飯山市」の実現に向けて取り組んでいます。その中で保育所運営事業は重要な位置づけであり、囑託保育士を配置することにより保育所運営の円滑化と、サービスの充実、向上を図ることを目標とします。	
交付金事業の成果指標		飯山市は飯山市総合戦略の中で「子育て支援・次世代育成」を掲げていますが、南北に大きな地域を持ち、全国有数の積雪地域でもあることから、保育所の運営および維持には多くの経費を要します。また、延長保育の実施、入所待機児童ゼロ対策など、ニーズに沿ったサービスの充実を行うためには、保育士の確保がたいへん重要で、確保のための対応として待遇の見直しなどがあげられます。そこで、本交付金事業により現在、市で雇用している囑託保育士数31人の維持、もしくは増員、待機児童0の維持を指標とします。	
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、囑託保育士26名×4ヶ月分の件数を捻出することができました。これにより、延長保育の実施が可能となり、入所待機児童はこれまでのとおり0を維持することができました。保育所運営の円滑化とサービスの充実、向上により、保育所を利用する親御さんが安心してお子さんを預けられる環境が整い、福祉サービス一層の効果が得られてると評価できます。	
交付金事業の契約の概要			
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方
囑託保育士人件費		雇用	囑託保育士26名
		計	17,996,400
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を

記載すること。